

## 26 道路建設・補修等に関わる作業

【関連する職種(一般の呼称)】
土工、一般土木、土木作業員、ハツリ、型枠大工、土木設計、現場監督、現場代理人、施工管理 アスファルト工事、道路舗装工事、防水工事
【石綿製品(代表的な2, 3)】
石綿含有アスファルト

●国土交通省の調査によると、昭和45年から55年に、耐摩耗性向上、耐流動性の向上を目的として、石綿がアスファルトに1～3%配合された時期がありました。加工箇所は17箇所、試験施工若しくは部分的な箇所での使用であり、その後新たな敷設はないようです。(詳しい内容を知りたい方は、国土交通省「道路施設におけるアスベスト対策について報告書(17年12月)」をご覧ください。<http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/asbestos/houkoku.pdf>)

●道路に関わる石綿製品としては、他に、トンネルの内装化粧スレート板、道路の遮音壁(石綿スレート)、盛土保護壁(押出成形セメント板)などが用いられています。

●上記のような、道路に関わる石綿含有物質の補修、交換等の際に石綿粉じんが発生し、作業員がばく露する可能性があります。



道路工事、補修作業時には粉じんが発生します。アスファルトにかつて石綿が混入していた区間においては、石綿粉じんにはばく露する可能性があります。



舗装工事。割栗石、砂利、アスファルト(瀝青ともいいます)の順で平らな固い地面を作ります(ローラーにて転圧)。

※掲載した写真はイメージ写真です